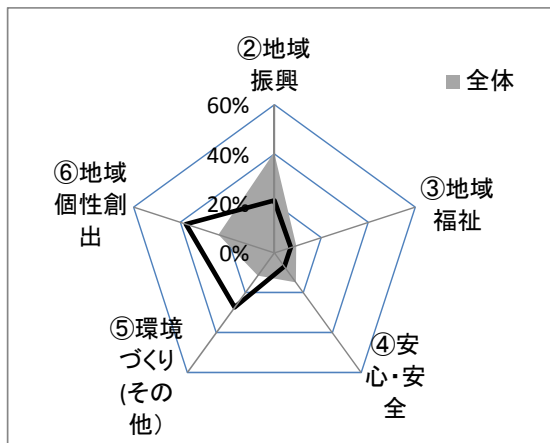


阿知須地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(平成26年度)

■地域の情報

| | | | |
|------|---------|--------|--------|
| 地域人口 | 9,399人 | 自治会数 | 31 |
| 世帯数 | 3,457世帯 | 自治会加入率 | 84.90% |

※数値は、平成27年4月1日のもの



■決算状況

| | |
|------------|--------------|
| 交付金配分枠 | 11,787,000 円 |
| 交付金決算額 | 11,787,000 円 |
| その他収入 | 510,693 円 |
| 交付金決算額／配分額 | 100.0% |

各分野の決算

| | |
|--------------|--------------|
| ①協議会運営 | 3,564,911 円 |
| ②地域振興 | 1,252,772 円 |
| ③地域福祉 | 416,784 円 |
| ④安心・安全 | 406,600 円 |
| ⑤環境づくり(土木工事) | 2,824,000 円 |
| ⑤環境づくり(その他) | 1,610,658 円 |
| ⑥地域個性創出 | 2,221,968 円 |
| 決算総額 | 12,297,693 円 |

■地域づくりの活動方針(テーマ)

「心豊かな元気で住みよい阿知須づくり」の理念のもと、地域の皆が目的を共有し取り組む事業を推進する。

■総括

阿知須地域づくり協議会は、阿知須に住む誰もが「阿知須に住んで良かった、これからも住み続けたい」と思えるまちづくりを目指し、地域の誰もが関わる地域づくり、そして今阿知須に住む子ども達が、阿知須を愛せられる環境づくりに努めるため諸事業、活動を計画し実施に向けて取り組んできました。この中で、地域の環境美化活動は子供から大人まで誰もが関わる事ができる地域活動であることから、特に重点的に取り組んでいるところです。しかし、多くの課題も残るため、今後も地域づくりは人づくりの理念のもと諸事業、活動に取り組みたい。

■分野別事業名

| | |
|----------|--|
| ① 協議会運営 | 事務局人件費事務費 |
| ② 地域振興 | 「小さな親切」運動・人権教育推進支援事業・生涯学習・スポーツ支援事業・人材育成事業・情報発信事業 |
| ③ 地域福祉 | 子育て支援事業・健康づくり事業・青少年育成事業 |
| ④ 安心・安全 | 反射鏡設置支援事業・地域防災意識向上支援事業・メール配信事業 |
| ⑤ 環境づくり | 土木工事支援事業・道路維持協働支援事業・環境美化推進事業・集積所環境整備支援・地域内観光資源整備事業 |
| ⑥ 地域個性創出 | あじす発信イベント支援事業・文化を守り継承発展させる支援事業・文化を高める支援事業・地域を元気にする支援事業 |

■重点的に取り組んだ事業

| | | | |
|-----|-------------------------------|-----|----------|
| 事業名 | ①人材育成 ②情報発信事業 | 決算額 | 902,772円 |
| 目的 | ①②地域力、人間力を育み、「心豊かなまちづくり」を目指して | | |

| | | | | |
|--------|---------------------------|---|-----|------------|
| ① | 実施内容 | 地域づくりは人づくりの理念のもと、生涯学習・人権教育、そして小さな親切運動等の推進に努めました。そして協働のまちづくり推進のため地域づくり応援隊の組織化を目指し随時募集を行ないました。また、協議会役員、運営委員が地域づくりの発信役としての意識の高揚も努めました。 | | |
| | 実施時期 | 平成26年4月1日～平成27年3月31日 | | |
| | 参加人数 | 610人 | | |
| | 成果 | 協働のまちづくりの意識が芽生えつつあります。地域づくり協議会への理解、協力を得ることができました。地域の、幅広い年齢層に情報を発信することができ、またホームページを立上げ、各自治会からの情報を提供できるよう努めることができました。 | | |
| | 評価 | 地域づくりを推進していく人材の確保、人材力を高めるための事業が計画通り実施できていないので、このことについては重要な課題として、そして目標として今後も取り組みたい。 | | |
| | 今後に向けて | 人づくりは地域づくり協議会の重要課題として取り組みます。今後も情報発信を継続していきたい。 | | |
| ② | 事業名 | 青少年育成事業外 | 決算額 | 341,324円 |
| | 目的 | 地域の子は地域で育てるまちづくり「元気でお互いに支えあうまちづくり」を目指して | | |
| | 実施内容 | ・青少年見守り推進支援(登下校時の見守り) ・小正月フェスタ共催 ・山口県けん玉道大会共催 ・ダイアン吉日公演会共催 | | |
| | 実施時期 | 平成26年4月1日～平成27年3月31日 | | |
| | 参加人数 | 1,200人 | | |
| | 成果 | 地域の伝統文化に子ども達が体験し、そして大人も一緒に楽しむことで、さまざまな感動を共有することができました。また、地域が子どもたちの見守り活動を積極的に取り組んで行くことからPTA会員も地域活動への参加意識が高まってきました。 | | |
| | 評価 | 地域で次代を担う青少年の育成を積極的に担うべき人づくり、そして子供達もこの地域を愛する環境づくりに努めようとしたが、関係機関との調整不足から十分な取り組みができていません。このためこのことについても重要課題として今後共積極的に取り組みたい。 | | |
| 今後に向けて | 子供は地域の宝として育てる環境づくりに努めたい。 | | | |
| ③ | 事業名 | 環境美化推進事業外 | 決算額 | 1,052,228円 |
| | 目的 | 「交流のまち あじす」らしい、環境美化活動の推進を目指して | | |
| | 実施内容 | ・地域内の花でのおもてなし活動、ごみ集積所美化活動(花植え)、沿道の草刈、缶拾い等支援 ・千鳥ヶ浜海岸清掃 | | |
| | 実施時期 | 平成26年4月1日～平成27年3月31日 | | |
| | 参加人数 | 600人 | | |
| | 成果 | 世界ジャンボリー開催を控え、花での「おもてなし」等美化活動に積極的に取り組む気運が高まりました。特に今年度から中学生のボランティアが駅通りのプランターの世話を積極的に行なってくれました。海岸清掃は定着し参加者も増加傾向にあります。 | | |
| | 評価 | 地域の環境づくりは行政、地域住民の理解により、諸事業活動に取り組むことができました。この事業は今後とも地域づくりの大きな柱として取り組みたい。 | | |
| 今後に向けて | 参加意欲をさらに高めながら今後も継続していきます。 | | | |